



**まきは 牧場の里あづま**  
吾妻岳の中腹に位置し、牛が放牧された広大な牧場には万里の長城を模した遊歩道や展望台などが整備され、眼下には橘湾から有明海、多良山系、諫早湾干拓地までを見渡す大パノラマが広がっています。



**雲仙地獄**  
お系地獄や大叫喚地獄、清七地獄など、さまざまな伝説が残る30あまりの地獄からなる雲仙温泉の中心的な観光名所。硫黄の香りが立ち込める遊歩道を歩きながら、吹き出す蒸気と熱気を体感できます。



**県立百花台公園**  
広大な敷地内にテニスコートやサッカー場、ソフトボール場、遊戯広場が整備されています。他にも、野鳥の森や野外ステージ、展望台などがあり、誰もが楽しめる公園です。



**国見神代小路 歴史文化公園鍋島邸**

佐賀藩神代領「鍋島氏」の陣屋跡を中心にした神代小路地区には、美しい街並みが保存されています。旧鍋島住宅の敷地内の建物はほぼすべて国指定重要文化財です。



**雲仙市歴史資料館 国見展示館**

旧神代村立神代中学校の校舎を改修して活用。校舎そのものも文化財として展示しています。



つたえるけん  
**雲仙市**

人、自然、歴史…  
多彩な資源を持つ雲仙で、  
未来に向けた観光地づくりが  
進んでいます

今月のつたえるひと **白濱えりか** さん  
雲仙生まれ、雲仙育ち。進学で県外に出た後、Uターン。県内企業に勤務後、2021年10月(一社)雲仙温泉観光協会へ就職し、今年4月から(一社)雲仙観光局の職員となる。

**訪れる人も、住む人も、働く人も  
幸せを感じられる雲仙をめざして**

雲仙観光局は、雲仙市全体のブランディングやマーケティング、観光資源の磨き上げを積極的に展開していく組織として、今年1月に新設されました。事務所は雲仙温泉地区にあり、約20名のスタッフが働いています。以前は、雲仙市の観光に関するお問い合わせに対し、小浜温泉と雲仙温泉の各観光協会、そして市役所がそれぞれ対応していたのですが、現在はそれに加えて市内全ての観光地について雲仙観光局が窓口となつて対応しています。

観光分野だけでなく、農業・漁業や地元企業、飲食店などさまざまな業種の約200名の皆さんが会員として参加して下さっており、「訪れる人も住む人も働く人も幸せを感じられる持続可能な地域の実現」を目標に掲げ、雲仙市の観光を盛り上げようと連携してがんばっています。

私はブランディング・マーケティング部で広報を担当しています。雲仙市は海の温泉の小浜、日本初の国立公園である雲仙、世界ジオパークなどが有名ですが、他にも、神秘的な雰囲気のある岩戸神社や風



雲仙仁田峠プレミアムナイトの様子

情ある武家屋敷、海沿いを走る島原鉄道など、魅力的なスポットがたくさんあります。また、豊かな大地で生産された農畜産物や近海で取れた水産物などの特産品・加工品は県内外に自信を持ってお勧めできる質の高いものが多く、60品目以上が「雲仙ブランド」として認定されています。

市内各地の魅力をもっとPRできるよう、観光地やグルメ情報などを紹介するウェブサイトやパンフレットを一新する予定です。また、私と同世代の人たちにも雲仙市についてもっと知っていただけるよう、インスタグラムなどSNSでの発信にも力を入れるので、皆さんチェックしてくださいね。

**雲仙市のお土産**

**雲仙ジオバーガー**  
雲仙市は農業生産高が県内1位。「雲仙自慢の食材」、「とれたて&作りたて」、「おいしさ」にこだわったご当地バーガーで、現在、雲仙市内の10店舗で販売しています。



問合せ:(一社)雲仙観光局  
☎0957-73-3434

**表紙のはなし『岩戸神社』**  
雲仙岳の北側の麓に位置する神社。巨木に囲まれた参道を登ると、静寂に包まれた水源の森に高さ35mの巨大な岩がそびえ、その洞穴に御神体が納められています。小さな滝つぼの近くにも4つの洞穴があり、これらは縄文時代以前からの住居跡と推定されています。

**ちようちん 提灯下げて夜の雲仙地獄を歩く「湯にも地獄の物語」**

プロの語り部と三味線奏者が、雲仙地獄の悲しい歴史、恐ろしい伝説などを情感たっぷりに語り、ちょっぴり怖くて摩訶不思議な世界へとご案内します。

実施日/毎月第2・第4土曜日  
代金/3,000円※小学生未満参加不可  
所要時間/約60分※安全な靴、服装で参加  
出発時間/逢魔が時  
(3月~9月:19時30分~、10~12月:18時~)  
集合場所/50周年広場(雲仙お山の情報館別館隣)  
申込み・問合せ:雲仙観光局  
☎0957-73-3434

**標高1300メートルで星空を満喫「雲仙仁田峠プレミアムナイト」**

通常は夜間の通行が禁止されている仁田峠へ!ロープウェーに乗り、遮るものがない満天の星空と島原・天草の夜景を楽しむことができます。

実施期間/10月29日~11月6日  
代金/大人3,500円  
子ども(小学生)2,500円  
出発時間/19時、20時  
集合場所/けやき広場(「雲仙」バス停近く)  
申込み・問合せ:雲仙観光局  
☎0957-73-3434